

世界遺産登録と不祥事について

公正と法

中澤 克之



質問…ユネスコ大使に世界遺産登録の協力をお願いしているが、鎌倉市として世界遺産登録を再度目指すのか。

市長…「禅」を切り口とした無形文化遺産も含め検討していく。

質問…市立小学校で教師が児童に暴行したことがあったと聞いているが事実か。

教育長…事実関係を確認し、県に報告。県で処分を検討している。

質問…永福寺跡の整備が止まっているが、今後の整備・維持管理はどうするのか。

教育文化財部長…公有地化が終わっていないが、今後整備・管理計画に基づいて進めていきます。

その他の質問: 1.市長の政治姿勢等について、1.鎌倉市の契約等について、1.いじめ、ひきこもり等について、1.下水道等について、1.公共施設整備等について、1.不祥事等について、1.防災等について



市役所移転問題について

日本共産党

吉岡 和江



質問…位置条例が通らないと昨年「両輪体制」に方針転換。今回は物価高騰で公設公営から民設民営にする。検討会議では委員が「民設民営は簡単でない」と言っている。

市長…物価高騰で様々な工事が止まっているのは認識している。公設公営で費用が倍以上かかる。民設民営手法で税負担をなるべく抑えながら大災害に強いまちづくりにしていく。

質問…検討会議では成功した事例があるというが、失敗している事例もいっぱいあることではないか。まず立ち止まり、現庁舎を長寿命し、市民に意見を聞いて進めるべき。立ち止まる勇気が必要。

市長…検討会議で安全な庁舎整備を早期に実現する為取り組む

その他の質問: ①村岡新駅と深沢まちづくり②社会福祉法等の一部改正③健康づくりと加齢性難聴対策



バス減便・異常気象・有事対策について

無所属

松中 健治



質問…バス減便対策について、江ノ電バスと鎌倉山バス路線開設に市長は全力で努力すべき。

市長…江ノ電バスはこれまでも京浜急行バスの路線を引き継ぐ、ありがたい役割を担っていただいております、しっかり交渉していきたい。

質問…線状降水帯、内水氾濫が多発している異常気象対策について、想定外の想定を考えるべき。

市民防災部長…近年の気象災害は想定を超える場合もあり、市民等に防災気象情報を迅速に情報提供するよう努めている。また、平時から災害リスク等を確認していただくことが重要である。

質問…戦争兵器の変革でドローンやミサイルが使用され、国では市町村にシェルター設置を急ぐよう決めた。鎌倉市も準備を。

同部長…避難施設の確保は、引き続き国や県との連携に努めていく。



地域のウェルネスの推進について

鎌倉前進

岡崎 修也



質問…深沢の新庁舎整備は、民設民営による複合型施設として整備する方針であるが、現在行われている有識者検討会議での検討範囲は整備の手法の域を越えていると考える。地域のウェルネスの実現のためにも、行政区画やその周辺をどのような場所にし、どのような施設を整備していくかは市長自身が具体的に示し、検討会議では計画の実現可能性や手法が有識者によって検討されるべきではないか。

市長…どこまでの具体性を示すべきなのかの認識に違いがあるかもしれないが、総合体育館、グラウンド、庁舎、図書館、消防本部を前提としつつ、具体的な整備手法は有識者検討会議で審議していただく。

その他の質問: 医療費・給付費の現状と推移と医療費抑制と効果測定(KDB・地域連携)について、健康無関心層への行動変容について



請 願 ・ 陳 情 の 議 決 結 果

【採択した請願および陳情】

◆請願第1号 京急バス鎌倉駅・鎌倉山路線の廃止に伴う地域公共交通の確保についての請願書

建設常任委員会、本会議ともに総員の賛成により採択しました。

◆陳情第28号 保育園におけるティッシュペーパー・ビニール袋の持参方法の見直しについての陳情

教育子ども常任委員会、本会議ともに総員の賛成により採択しました。

◆陳情第29号 他自治体の保育実践を鎌倉市立保育園の改善につなげる仕組みづくりについての陳情

教育子ども常任委員会、本会議ともに多数の賛成により採択しました。

◆陳情第68号 学校給食を恒常的に喫食しない児童への食費支援についての陳情

教育子ども常任委員会、本会議ともに総員の賛成により採択しました。

◆陳情第70号 学びの多様化学校「由比ガ浜中学校」の入学選考における不透明性及び公立中学校としての選抜の是正を求める陳情

教育子ども常任委員会、本会議ともに多数の賛成により採択しました。

【不採択とした陳情】

◆陳情第36号 自転車政策の早期導入についての陳情

建設常任委員会、本会議ともに少数の賛成により不採択としました。

◆陳情第38号 鎌倉市役所本庁舎に喫食環境を求める陳情

建設常任委員会、本会議ともに挙手なしにより不採択としました。

◆陳情第40号 新型コロナワクチン接種中止についての陳情

観光厚生常任委員会、本会議ともに少数の賛成により不採択としました。

◆陳情第41号 HPVワクチン含めたワクチン禁止についての陳情

観光厚生常任委員会、本会議ともに挙手なしにより不採択としました。

◆陳情第42号 マスクについてのデメリット、安全性PRについての陳情

観光厚生常任委員会、本会議ともに挙手なしにより不採択としました。

◆陳情第44号 鎌倉市役所、深沢との両輪、民間資本計画中止についての陳情

建設常任委員会、本会議ともに少数の賛成により不採択としました。

◆陳情第46号 深沢地域の開発方向性についての陳情

建設常任委員会、本会議ともに挙手なしにより不採択としました。

◆陳情第53号 ゴミ箱設置についての陳情

観光厚生常任委員会、本会議ともに挙手なしにより不採択としました。

◆陳情第54号 有料ゴミ袋廃止についての陳情

観光厚生常任委員会、本会議ともに少数の賛成により不採択としました。

◆陳情第56号 江の電107、整備と屋根設置についての陳情

建設常任委員会、本会議ともに少数の賛成により不採択としました。

◆陳情第61号 大船駅道路との立体交差化についての陳情

建設常任委員会、本会議ともに少数の賛成により不採択としました。

◆陳情第65号 鎌倉駅西口時計台大屋根設置についての陳情

建設常任委員会、本会議ともに挙手なしにより不採択としました。

◆陳情第66号 鎌倉市役所駐輪システムについての陳情

建設常任委員会、本会議ともに挙手なしにより不採択としました。

可 決 し た 意 見 書

● 介護保険サービス及び障害福祉サービスに係る地域区分の現行維持を求める意見書 ●

国が推進する地域共生社会は、高齢者、障害者、子供、その他あらゆる人々が、住み慣れた地域において互いに支え合い、自らの希望に沿った暮らしを継続できる社会の実現を目指すものである。その実現に当たっては、介護保険サービス及び障害福祉サービスの安定的な提供が不可欠であり、地域で生活を支える事業所と福祉人材の存在は、地域共生社会を支える基盤そのものである。

現在、国においては公務員の地域手当制度の見直しに伴い、介護報酬及び障害福祉サービス等報酬に係る地域区分の見直しを検討されている。地域区分は報酬単価を決定する重要な要素であり、その引下げは事業者の経営基盤や人材確保に直接的な影響を及ぼすことが懸念されている。

鎌倉市は首都圏に位置し、住宅費や地価をはじめとする生活コストが高い地域である一方、介護人材及び障害福祉人材の確保は年々厳しさを増している。こうした状況下で地域区分が引き下げられれば、事業者の収益悪化や人材流出を招き、介

護及び障害福祉サービスの提供体制の維持が困難となるおそれがある。

また、隣接する藤沢市との間に地域区分の差異が生じた場合、生活圈や雇用圏を同じくする地域でありながら、事業者の収入や人材確保の条件に格差が生じることとなる。結果として、事業所や福祉人材がより有利な条件の地域へ流出することも懸念され、鎌倉市におけるサービス基盤の弱体化につながりかねない。

そもそも地域共生社会とは、自治体の境界によって福祉の質や提供体制に差が生じることを容認する考え方ではない。住民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境を整備することこそが、その理念の根幹である。地域区分の見直しによって福祉サービス基盤が損なわれることは、地域共生社会の実現に逆行するものであり、断じて看過することはできない。

よって、国におかれては、地域共生社会の理念及び地域における介護・障害福祉サービスの持続可能性を踏まえ、令和9年

度以降の地域区分の見直しに当たり、次の事項を実現するよう強く求める。

1 鎌倉市における介護保険サービス及び障害福祉サービス等の地域区分について、現行の報酬水準を実質的に維持すること。

2 地域区分の設定に当たっては、自治体の区域のみを機械的に基準とすることなく、地域の賃金水準、生活コスト、福祉人材の需給及び近隣自治体との生活圈・雇用圏の一体性を十分に考慮すること。

3 地域区分の変更により、事業所の経営及び福祉人材の確保に急激な影響が生じることのないよう、十分な経過措置その他の必要な支援措置を講ずるとともに、地域の実情を丁寧に反映すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和8年(2026年)9月30日

鎌 倉 市 議 会